

令和7年2月20日
山梨県環境・エネルギー部大気水質保全課
課長 野中 俊宏
電話 055-223-1511 (内線 6400)

報道関係者各位

リニア工事掘削土仮置き場(笛吹市境川町)の周辺環境調査結果 及び現地確認の実施について

リニア中央新幹線の架道橋工事現場で発生した有害物質を含む掘削土の取り扱いが不適切であったことを受け、県では2月17日(月)に現地の周辺環境調査を実施。

そのうち、水質の検査結果が判明したので報告します。

また、次のとおり、仮置き場の改善状況の現地確認を実施します。

【水質検査結果について】

○掘削土仮置き場の直近河川(四坊沢川(通称))及び境川の水を採水し、鉛濃度を分析。

○調査地点(合計3地点)

四坊沢川(上流及び仮置き場付近)、境川(四坊沢川流入地点)

○調査結果

・水質調査地点の全てで、環境基準値を下回りました。

地点番号	地点名	測定結果(mg/L)	環境基準値
①	四坊沢川 上流	<0.005	0.01mg/L
②	四坊沢川 仮置き場付近	<0.005	
③	境川 四坊沢川流入地点	<0.005	

※ なお、JR東海でも同日に検査をしており、いずれの地点も環境基準値を下回りました。

【現地確認について】

○日時 令和7年2月21日(金)午前9時30分～

○場所 別紙 調査地点位置図 掘削土仮置き場周辺

○撮影及び取材について

・現地確認はJR東海の管理地内で行うため、安全管理上の理由から調査場所への立ち入りはできません。

(管理地外からの撮影は可能です。)

・現地確認後、掘削土仮置き場の入口付近(裏面)において、県の担当者が取材を受け付けます。

【今後の対応】

・JR東海には、不適正な取り扱いをした原因と改善策の報告を求めているところです。

・仮置き場所の原地盤の土壌(2地点)は分析中です。結果が判明次第、速やかに公表します。

・仮に、現地盤の土壌から基準を超える鉛が検出された場合は、JR東海に対し、当該土壌の撤去等を求めています。

調査地点位置図



掘削土仮置き場入口付近 案内図（車の場合は、こちらに停めてください）



（地図は Googlemap より転載）